

令和 5 年度 事業 報告 書

公益財団法人 日本発明振興協会

当協会は昭和 28 年に「優秀発明振興協会」として創立、昭和 34 年 11 月 11 日「財団法人日本発明振興協会」として内閣総理大臣より設立の許可を受けた。昭和 48 年には現在地に日本発明振興会館を建設して当協会の目的である発明振興活動の拠点とし、旧科学技術庁をはじめとする諸官庁の指導のもとに科学技術の普及啓発と思想の高揚を図り産業の発展及び国民生活の向上に努めてきた。

平成 22 年 4 月には公益財団法人の移行申請を行い、同年 11 月 19 日に内閣総理大臣より移行認定書を受領し、同年 12 月 1 日に解散登記並びに設立登記を行うことによって新たに「公益財団法人日本発明振興協会」として再スタートした。

令和 5 年度においては、令和 4 年度に引き続き公益事業として 4 つの事業を柱に従来の発明振興及び普及の諸事業を継続して実施した。

第 49 回「発明大賞表彰事業」において、令和 5 年 7 月から 9 月に募集を行った案件に対し、委員会による予備審査及び審査を経て受賞者の決定を行い、令和 6 年 3 月 15 日に表彰式を実施した。第 45 回「こども発明教室」は令和 5 年 5 月から約 8 ヶ月間、土、日曜日などを利用して実施し、令和 6 年 2 月 25 日に修了式を実施した。

「発明普及事業」としては、第 43 回「発明研究奨励金交付事業」を令和 5 年 5 月から 7 月に交付申請を受け付け、11 月 14 日に交付式を行った。また、科学技術週間に参加し、優秀発明発表会を 4 月 17 日に開催した。さらに、講演会を 12 月 7 日に開催した。サイエンストランプについては、これまで制作したランプの普及を図った。「会誌発行事業」としては、機関誌「発明と生活」の発行を継続して実施した。その他、文部科学大臣表彰への推薦を実施した。

これらの事業を、必要に応じて科学技術振興機構、東京都立産業技術研究センターとの連携協力協定のもとに実施した。

1. 発明大賞表彰事業

日刊工業新聞社と共催の第49回発明大賞の表彰事業として、中堅・中小企業及び個人またはグループを対象に発明大賞、発明功労賞、考案功労賞、発明奨励賞、発明育成賞を設定し、募集を行い、各賞を授与し顕彰した。令和6年3月15日に明治記念館において表彰式を実施した。

発 明 大 賞（4件）

（1） 発明大賞本賞

「省エネを実現するエアーノズル」

（株） トリーエンジニアリング 代表取締役 古堤 裕行 殿

（2） 発明大賞東京都知事賞

「バックスピン機構付き給紙装置及び給紙方法」

個 人 塚崎 昌弘 殿

（3） 発明大賞日本発明振興協会会長賞

「スチームトラップ内部のスケール除去機構」

（株） ミヤワキ 代表取締役社長兼技術本部技術本部長 宮脇 健輔 殿

（4） 発明大賞日刊工業新聞社賞

「シート巻取装置」

甲南設計工業（株） 代表取締役社長 澤田 昌浩 殿

発 明 功 労 賞（7件）

（1） 「ケーブル落とし込み装置」

育良精機（株） 常務取締役 開発事業部長兼研究所所長 大槻 芳朗 殿

（2） 「昇降装置及び倉庫装置」

伊東電機（株） 代表取締役会長 伊東 一夫 殿
ほか2名

（3） 「溶解型マイクロニードル」

コスメディ製薬（株） 代表取締役会長 権 英淑 殿
ほか1名

（4） 「生産ラインの効率化に資する移送機構」

コネクテッドロボティクス（株）執行役員 VP of Product 塚本 光一 殿
ほか3名

(5) 「情報処理装置、情報処理システム及びプログラム」
（株）コバヤシ精密工業 代表取締役社長 小林 昌純 殿

(6) 「複雑な制御不要の超短パルスレーザー発生装置」
セブンシックス（株） 技術本部 マネージャー 西浦 匡則 殿

(7) 「深穴加工用1枚刃ドリル」
西研（株） 代表取締役 寺本 博 殿

考 案 功 勞 賞（6件）

(1) 「注射針用廃棄箱」
イワツキ（株） 代表取締役社長 岩月 宏昌 殿
ほか2名

(2) 「高周波加熱装置用の加熱コイル」
ティーケーエンジニアリング（株） 高周波開発部 副部長 伊藤 英昭 殿
ほか1名

(3) 「貼りにくい場所にも目立たずフィットする絆創膏」
東洋化学（株） 代表取締役社長 岡 幸一 殿
ほか1名

(4) 「無機系潜熱蓄熱カプセル」
（株）ヤノ技研 本社／神戸ラボ 代表取締役 山田 秀生 殿

(5) 「基礎医学研究に有用な実験動物の頭部固定具」
個 人 山田 雅之 殿

(6) 「歩行補助具」
（株）YAMADA 代表取締役 山田 好洋 殿

発 明 奨 励 賞（4件）

(1) 「自動箱結び装置」
（株）アビリカ 第二技術センター制御システム三課 課長

天野 裕介 殿
ほか 2 名

(2) 「消波ブロック把持装置」
鈴健興業(株) 代表取締役

鈴木 康修 殿

(3) 「自家蛍光を活用したピスタチオ異常粒の蛍光自動選別機」
東洋ナッツ食品(株) 取締役 技術本部長

石原 数也 殿
ほか 1 名

(4) 「加飾赤外線透過フィルタ」
ヤマックス(株) 代表取締役社長

伊藤 豪 殿
ほか 2 名

発 明 育 成 賞 該当なし

2. こども発明教室事業

第 45 回こども発明教室を日本発明振興会館地下 1 階を利用し、土曜日午後及び日曜日午前・午後などに実施した。96 名が入室し、専任講師 1 名、講師 23 名が交替で指導にあたった。令和 6 年 1 月 14 日に作品審査会を行い、同年 2 月 25 日に JAM 金属労働会館にて修了式を実施した。

3. 発明普及事業

(1) 発明研究奨励金交付事業

第 43 回発明研究奨励金交付事業を実施し、令和 5 年 11 月 14 日、日本発明振興会館において 2 件に奨励金を交付した。

交付対象となった試作・研究題目及び受領者は次のとおりである。

「尿中バイオマーカーに依る認知症リスク評価並びに抗認知症薬の開発」

(株) アミンファーマ研究所 代表取締役社長

五十嵐一衛 殿

「対称流線翼渦巻式風車」

個 人

松園 明久 殿

(2) 優秀発明発表会

科学技術週間に参加し、令和 5 年 4 月 17 日に、第 48 回発明大賞受賞者 8 社による優秀発明発表会(リモート配信等を含む)を JAM 金属労働会館にて開催した。

(3) 発明相談

発明に関する特許、技術その他の無料発明相談について、年間を通して対応を行った。

(4) 交流及び講習会等

①交流及び見学研修会

11月28日～29日の日程で、株式会社昭電テクノセンタを見学先として、交流及び見学研修会を実施した。

②講演会

「イノベーションの継続的実現を目指す」講演会—東京商工会議所「勇気ある経営大賞」受賞者である下記講演者を招き、講演会を令和5年12月7日にJAM金属労働会館にて開催した。

・「ベスト・イン・ザ・ワールドをめざして アルギン酸メーカー キミカの経営戦略」

(株)キミカ 代表取締役社長

笠原 文善 殿

③サイエンストランプ

これまで制作した8種類のトランプを全国の科学館等で普及するとともに、「科学の甲子園ジュニア」をはじめとする学生科学コンテストの全国大会に参加賞として提供するなどして、引き続き普及を図った。

4. 会誌発行等事業

機関誌『発明と生活』を6回発行した。発明大賞、こども発明教室等、各種協会事業や会員の荣誉等について報告し、賛助会員及び関係各方面に配布し、普及を行った。

5. 優秀発明功労者の推薦

(1) 国家褒章等への推薦

該当者はいなかった。

(2) 文部科学大臣表彰への推薦

第48回発明大賞受賞者4件を、文部科学大臣表彰 科学技術賞 技術部門3件と開発部門1件に推薦したが、受賞には至らなかった。

6. 新春賀詞交歓会

令和6年1月15日に明治記念館にて発明振興表彰式、新春賀詞交歓会、創立70

周年記念祝賀会を併せて開催した。

7. 理事会・評議員会など

- (1) 令和5年度 第1回理事会（令和5年6月6日）
 - 第1号議案 令和4年度事業報告書（案）について
 - 第2号議案 令和4年度決算報告書（案）について
 - 第3号議案 令和5年度役員等の選任について（案）
 - 第4号議案 評議員会の日時及び場所並びに目的である事項について

- (2) 令和5年度 定時評議員会（令和5年6月21日）
 - 第1号議案 令和4年度事業報告書（案）について
 - 第2号議案 令和4年度決算報告書（案）について
 - 第3号議案 令和5年度役員等の選任について（案）

- (3) 令和5年度 臨時理事会（書面による理事会）（令和5年6月27日）
 - 第1号議案 名誉会長等及び代表理事並びに執行理事の選任（案）

- (4) 令和5年度 臨時理事会（書面による理事会）（令和5年7月28日）
 - 議案 重要な職員（相談役）の任命について

- (5) 令和5年度 第2回理事会（令和5年12月7日）
 - 第1号議案 中間財務状況について
 - 第2号議案 発明振興表彰・特別表彰 表彰者について
 - 第3号議案 新春賀詞交歓会及び創立70周年記念祝賀会について

- (6) 令和5年度 第3回理事会（書面による理事会）（令和6年3月19日）
 - 第1号議案 令和6年度事業計画書（案）について
 - 第2号議案 令和6年度収支予算書（案）並びに資金調達及び設備投資の見込み（案）について
 - 第3号議案 発明研究奨励金申請要領の一部改定について
 - 第4号議案 書面臨時評議員会の日時及び場所並びに目的である事項について

- (7) 令和5年度 臨時評議員会（書面による評議員会）（令和6年3月21日）
 - 第1号議案 令和6年度事業計画書（案）について
 - 第2号議案 令和6年度収支予算書（案）並びに資金調達及び設備投資の見込み（案）について